

## 市長メッセージ <福岡県からの追加要請を受けて>

久留米市では、4月中旬から新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大がみられ、本日は、過去の最多感染者数の2倍以上となる51名の感染が確認されました。直近1週間の人口10万人当たりの陽性者数でみると、県内の保健所設置市で最多の発生状況となっています。

感染経路を見ますと、飲酒や会食を伴う場面で感染したと推測されるケースが目立っており、また、感染者の年代を見ると、20代から50代が7割以上にのぼっています。今回の感染拡大は、これまでとは様相が異なり、現役世代間の感染が拡大し、家庭内で二次感染が広がっている状況で、変異型のウイルスの影響も否定できません。

このため、久留米市では緊急の対策が必要との考えから、本日、福岡県に対し飲食店等の営業時間の短縮等の申入れを行いました。市民の皆さま、事業者の皆さまには、大変ご負担をおかけいたしますが、私自身も最後まで考え抜いたうえでの苦渋の決断であります。この難局を乗り越えるために、どうかご理解くださいますようお願い申し上げます。

また、家庭内で感染が拡大すると、子どもや高齢者への影響も小さくありません。児童や生徒、学生の皆さんには、日頃より基本的な感染対策に取り組んでいただいているところですが、現に、家庭内での感染から学級閉鎖に至るケースも発生しています。家庭内での感染を防ぐため、保護者の皆さまを含め、我々大人も責任のある行動をとらなければなりません。

感染拡大が続く大都市圏に緊急事態宣言の再発令が検討される中、福岡県、そして久留米市においても、感染リスクが危険な域まで達していること、医療体制がひっ迫していることを何卒ご理解いただき、皆さまのご協力を切にお願いいたします。

令和3年4月22日

久留米市長 大久保 勉